

学生便覧 2025年度の修正について（追加）

2025 年 7 月

P213【第 2 表】「教科及び教科の指導法に関する科目を除く科目」（小学校一種免許状）

【誤】

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		
科 目	各科目に含める必要事項	単位数	授 業 科 目	単位数 必修 選択	修得方法等
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理(世界と日本の学校教育) 日本教育史	2 2	2単位必修
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職論 (幼・小)	2	2単位必修
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学 (幼・小)	2	2単位 選択必修
			教育経営学 (幼・小)	2	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程		発達心理学 (幼・小) 児童の発達と学習	2 2	2単位
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育入門 (幼・小)	1	
	・教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		初等カリキュラム論	2	2単位必修
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	10	初等道徳教育論	2	2単位必修
	・総合的な学習の時間等の指導法		総合的な学習の指導法(小)	2	2単位必修
	・特別活動の指導法		初等特別活動指導論	2	2単位必修
	・教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		初等教育方法学(情報通信技術の活用含む)	2	2単位必修
	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		初等生徒指導論 (進路指導を含む)	2	2単位必修
			・教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法	初等学校教育相談	2
	教育実践に関する科目		・教育実習	5	初等教育事前・事後指導 初等教育実地研究
・教職実践演習		2	教職実践演習 (幼・小)	2	2単位必修
合 計		27	合 計		30
(免許法施行規則に定める最低修得単位数)			(本学での最低修得単位数)		

【正】

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		
科 目	各科目に含める必要事項	単位数	授 業 科 目	単位数	修得方法等
				必修	
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理(世界と日本の学校教育)	2	2単位必修
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職論(幼・小)	2	2単位必修
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育行政学(幼・小)	2	2単位 選択必修
			教育経営学(幼・小)	2	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程		発達心理学(幼・小)	2	2単位
	児童の発達と学習		2		
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育入門(幼・小)	1	1単位必修
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	初等カリキュラム論	2	2単位必修		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	10	初等道徳教育論	2	2単位必修
	・総合的な学習の時間等の指導法		総合的な学習の指導法(小)	2	2単位必修
	・特別活動の指導法		初等特別活動指導論	2	2単位必修
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		初等教育方法学(情報通信技術の活用含む)	2	2単位必修
	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		初等生徒指導論(進路指導を含む)	2	2単位必修
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		初等学校教育相談	2	2単位必修
	教育実践に関する科目		・教育実習	5	初等教育事前・事後指導
			初等教育実地研究	4	4単位必修
	・教職実践演習	2	教職実践演習(幼・小)	2	2単位必修
合 計		27	合 計		30
(免許法施行規則に定める最低修得単位数)			(本学での最低修得単位数)		

P218【第1表】教科及び教科の指導法に関する科目：中学校教諭第一種免許状（美術）

【誤】

中学校教諭第一種免許状（美術）

科 目 区 分		単位数	開設授業科目	単位数		履 修 方 法	
				必修	選択		
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	28	絵画アート実践	2	1	「教科に関する専門的事項」の選択科目から2単位選択必修	
			先端表現演習	2			
			創造の発想とプロセスA				
	彫刻			空間アート実践	2		
	デザイン（映像メディア表現を含む。）			幾何デザインと視覚伝達	2		2
				グラフィックサイエンス	2		
				創造の発想とプロセスB	1		
	工芸			知覚と行為（知覚・認知心理学）			
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）			工芸実践演習	2		
				芸術批評演習	1		
		空間造形論	2				
		絵画アート論	2				
		映像・メディア論演習		2			
各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）			美術科教育論A	2			
			美術科教育論B	2			
			美術科教育論C	2			
			美術科教育論D	2			

注1. 単位数欄の必修・選択は教員免許取得のための必修・選択を示す。
注2. 「大学が独自に設定する科目」として4単位の修得が必要となるが、同科目は開設しないため、【第2表】の科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」で所定の単位を超えて修得した単位数でこれを充たす必要がある。

＜必要合計単位数＞
「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の修得単位数の合計が59単位以上必要

【正】

中学校教諭第一種免許状（美術）

科 目 区 分		単位数	開設授業科目	単位数		履 修 方 法
				必修	選択	
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	28	絵画アート実践	2	1	「教科に関する専門的事項」の選択科目から1単位選択必修
			先端表現演習	2		
			創造の発想とプロセスA			
	彫刻		空間アート実践	2		
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		幾何デザインと視覚伝達	2	2	
			グラフィックサイエンス	2		
			創造の発想とプロセスB	1		
			知覚と行為（知覚・認知心理学）			
	工芸		工芸実践演習	2		
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）		芸術批評演習	2	2	
空間造形論		2				
絵画アート論		2				
映像・メディア論演習						
各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）		美術科教育論A	2			
		美術科教育論B	2			
		美術科教育論C	2			
		美術科教育論D	2			

注1. 単位数欄の必修・選択は教員免許取得のための必修・選択を示す。
注2. 「大学が独自に設定する科目」として4単位の修得が必要となるが、同科目は開設しないため、【第2表】の科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」で所定の単位を超えて修得した単位数でこれを充たす必要がある。

＜必要合計単位数＞
「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の修得単位数の合計が59単位以上必要

P219【第1表】教科及び教科の指導法に関する科目：高等学校教諭第一種免許状（美術）

【誤】

高等学校教諭第一種免許状（美術）

科 目 区 分		単位数	開設授業科目	単位数		履 修 方 法	
				必修	選択		
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	24	絵画アート実践	2	1	「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の選択科目から4単位選択必修	
	先端表現演習		2				
	創造の発想とプロセスA						
	彫刻			空間アート実践	2		
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		幾何デザインと視覚伝達	2			
			グラフィックサイエンス	2			
			創造の発想とプロセスB	1			
美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）		知覚と行為（知覚・認知心理学）		2			
各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）		芸術批評演習	1				
		空間造形論	2				
		絵画アート論	2				
		映像・メディア論演習		2			
		美術科教育論 A	2	2			
		美術科教育論 B	2				
		美術科教育論 C					
	美術科教育論 D						

注1. 単位数欄の必修・選択は教員免許取得のための必修・選択を示す。
注2. 「大学が独自に設定する科目」として12単位の修得が必要となるが、同科目は開設しないため、【第2表】の科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」で所定の単位を超えて修得した単位数でこれを充たす必要がある。

＜必要合計単位数＞
「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の修得単位数の合計が59単位以上必要

【正】

高等学校教諭第一種免許状（美術）

科 目 区 分		単位数	開設授業科目	単位数		履 修 方 法
				必修	選択	
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	24	絵画アート実践	2	1	「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の選択科目から3単位選択必修
	先端表現演習 創造の発想とプロセスA		2			
	彫刻		空間アート実践	2		
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		幾何デザインと視覚伝達	2	2	
			グラフィックサイエンス	2		
			創造の発想とプロセスB 知覚と行為（知覚・認知心理学）	1		
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）		芸術批評演習	2	2	
空間造形論		2				
絵画アート論		2				
映像・メディア論演習						
各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）	美術科教育論 A	2	2 2 2			
	美術科教育論 B	2				
	美術科教育論 C					
	美術科教育論 D					

注1. 単位数欄の必修・選択は教員免許取得のための必修・選択を示す。
注2. 「大学が独自に設定する科目」として12単位の修得が必要となるが、同科目は開設しないため、【第2表】の科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」で所定の単位を超えて修得した単位数でこれを充たす必要がある。

＜必要合計単位数＞
「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の修得単位数の合計が59単位以上必要